



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 はごろもフーズ株式会社

コード番号 2831 URL <http://www.hagoromofoods.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 溝口 康博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画部担当

(氏名) 後藤 佐恵子

TEL 054-354-5000

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	60,586	△1.7	333	△80.1	921	△58.7	579	△46.6
23年3月期第3四半期	61,620	△2.8	1,678	△33.3	2,232	△37.4	1,085	△50.4

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 904百万円 (△18.1%) 23年3月期第3四半期 1,104百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	28.29	—
23年3月期第3四半期	52.88	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	51,096	23,558	46.1	1,149.57
23年3月期	46,182	23,066	49.9	1,125.44

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 23,558百万円 23年3月期 23,066百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.50	—	12.50	20.00
24年3月期	—	7.50	—		
24年3月期(予想)				7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

23年3月期期末配当金の内訳 普通配当 7円50銭 創業80周年記念配当 5円00銭

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,500	△1.1	△100	—	600	△68.5	200	△68.8	9.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期3Q	20,650,731 株	23年3月期	20,650,731 株
24年3月期3Q	157,484 株	23年3月期	154,884 株
24年3月期3Q	20,494,420 株	23年3月期3Q	20,522,220 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは平成24年2月8日に終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項は、P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
5. 平成24年3月期 第3四半期決算短信（連結）補足説明	9
(1) 売上高・利益の増減要因等	9
(2) 販売費及び一般管理費の内訳	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループでは、個人消費が未だに回復しない状況のなか、「人と自然を、おいしくつなぐ」をテーマに様々な需要の拡大策を展開しました。とくに、ツナ製品に花かつおや海苔を組み合わせた新しいサラダメニューの「かつのりサラダ」の提案を中心に、販売促進活動を実施しました。しかし、東日本大震災の影響により一部の製品の供給ができなかったこと等が影響し、売上高は605億86百万円（前年同期比1.7%減）となりました。売上高の減少に加え、主原料のきはだ鮪・かつおの価格が前年同期を上回り、売上総利益が減少しました。これらにより、営業利益は3億33百万円（同80.1%減）、経常利益は9億21百万円（同58.7%減）、四半期純利益は5億79百万円（同46.6%減）となりました。

なお、当社グループは、食品事業およびこの付帯事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示は行っていないませんが、製品群別の販売動向は以下のとおりです。

表：製品群別売上高（連結）

（単位：千円、%）

製品群		期別	前年同期		当第3四半期		増減	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	率
製品	家庭用食品	ツナ	27,024,378	43.8	27,484,592	45.4	460,213	1.7
		デザート	4,188,522	6.8	2,935,566	4.8	△ 1,252,955	△ 29.9
		パスタ&ソース	6,340,182	10.3	6,284,470	10.4	△ 55,711	△ 0.9
		総菜	4,609,777	7.5	4,627,974	7.6	18,197	0.4
		花かつお・海苔・ふりかけ類	4,903,377	8.0	5,068,366	8.4	164,989	3.4
		ギフトセット・その他食品	4,147,569	6.7	3,485,852	5.7	△ 661,717	△ 16.0
		計	51,213,807	83.1	49,886,823	82.3	△ 1,326,983	△ 2.6
	業務用食品		8,191,798	13.3	8,621,229	14.2	429,431	5.2
	ペットフード・バイオ他		1,691,829	2.8	1,616,342	2.7	△ 75,486	△ 4.5
	計		61,097,435	99.2	60,124,396	99.2	△ 973,039	△ 1.6
その他			523,334	0.8	462,540	0.8	△ 60,794	△ 11.6
合計			61,620,770	100.0	60,586,936	100.0	△ 1,033,833	△ 1.7

（注）上記金額は消費税等を含みません。

「ツナ」では、原料価格が高騰したきはだ鮪製品の販売が苦戦したものの、「シーチキンフレック」を中心とするびんが鮪製品の販売強化により、当製品群の売上高は前年同期比1.7%増加しました。「デザート」では、東日本大震災後に主力の「朝からフルーツ」シリーズを一時販売休止したことや再開後も販売機会が減少したこと等の影響から、当製品群の売上高は同29.9%減少しました。「パスタ&ソース」では、ソース類は「あらびきミートソース」等の小売店での取扱いが拡がりました。一方、パスタ類は原料価格上昇にともなう製品価格の改定や、長引く円高による輸入パスタ類増加の影響もあって、当製品群の売上高は同0.9%減少しました。「総菜」では、新製品の「オイルサーディン」が売上増加に寄与したほか「シャキッとコーン」の販売が好調に推移して、震災後に一時販売を休止した青魚製品の落ち込みを補い、当製品群の売上高は同0.4%増加しました。「花かつお・海苔・ふりかけ類」では、新メニューの「かつのりサラダ」をテレビCMと連動して小売店頭で提案し、新製品の「サラのり」・「サラかつお」の浸透をはかったほか海苔・ふりかけ類の取扱いが拡がり、当製品群の売上高は同3.4%増加しました。「ギフトセット・その他食品」では、ギフトセットの販売が低調で、当製品群の売上高は同16.0%減少しました。「業務用食品」では、CVSや外食ユーザー向けのツナやコーン製品の販売が好調に推移し、当製品群の売上高は同5.2%増加しました。「ペットフード・バイオ他」では、価格競争の激化によりペットフードの販売が低調で、当

製品群の売上高は同 4.5%減少しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の内容

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より49億14百万円増加して、510億96百万円となりました。これは、主にたな卸資産が6億28百万円減少したものの、現金及び預金が7億63百万円、売掛債権が21億28百万円、有形固定資産が22億71百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末より44億22百万円増加して、275億37百万円となりました。これは、主に未払金が13億15百万円、未払法人税等が2億10百万円減少したものの、買掛債務が5億75百万円、販売促進引当金が17億39百万円、長短借入金が36億円増加したこと等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より4億91百万円増加して、235億58百万円となりました。これは、主に利益剰余金が1億69百万円、その他の包括利益累計額が3億24百万円増加したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の49.9%から46.1%になりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期連結業績予想は、平成24年2月3日に発表のとおり、売上高775億円（前期比98.9%）、営業損失1億円（前期は営業利益13億2百万円）、経常利益6億円（前期比31.5%）、当期純利益2億円（同31.2%）を見込んでいます。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	874,490	1,637,666
受取手形及び売掛金	16,502,018	18,630,919
商品及び製品	5,003,589	4,979,978
仕掛品	139,060	102,521
原材料及び貯蔵品	2,829,303	2,261,390
その他	2,150,366	2,238,686
貸倒引当金	△4,537	△6,553
流動資産合計	27,494,290	29,844,610
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,438,778	5,192,031
土地	4,886,465	4,864,014
その他（純額）	2,973,243	3,513,789
有形固定資産合計	11,298,487	13,569,835
無形固定資産	268,430	231,249
投資その他の資産		
投資有価証券	6,790,771	7,132,492
その他	355,364	341,838
貸倒引当金	△25,168	△23,791
投資その他の資産合計	7,120,968	7,450,539
固定資産合計	18,687,886	21,251,624
資産合計	46,182,176	51,096,234
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,880,361	14,455,632
短期借入金	—	2,800,000
1年内返済予定の長期借入金	400,000	400,000
未払金	4,266,278	2,951,193
未払法人税等	217,029	6,142
売上割戻引当金	28,185	200,412
販売促進引当金	272	1,739,460
賞与引当金	412,937	200,469
その他の引当金	37,500	—
その他	582,185	740,807
流動負債合計	19,824,748	23,494,118
固定負債		
長期借入金	600,000	1,400,000
退職給付引当金	615,684	647,751
役員退職慰労引当金	588,805	580,391
資産除去債務	15,824	16,061
その他	1,470,266	1,399,546
固定負債合計	3,290,580	4,043,750
負債合計	23,115,329	27,537,868

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,669	1,441,669
資本剰余金	942,512	942,512
利益剰余金	18,746,788	18,916,604
自己株式	△156,964	△160,042
株主資本合計	20,974,005	21,140,744
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,547,699	2,932,300
繰延ヘッジ損益	△5,956	△42,081
為替換算調整勘定	△448,901	△472,597
その他の包括利益累計額合計	2,092,841	2,417,621
純資産合計	23,066,847	23,558,365
負債純資産合計	46,182,176	51,096,234

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	61,620,770	60,586,936
売上原価	38,230,416	39,021,761
売上総利益	23,390,353	21,565,175
販売費及び一般管理費	21,711,569	21,231,311
営業利益	1,678,784	333,863
営業外収益		
受取利息	525	424
受取配当金	192,297	157,464
持分法による投資利益	37,778	74,286
受取手数料	263,401	284,296
その他	106,296	120,752
営業外収益合計	600,300	637,225
営業外費用		
支払利息	3,964	6,757
売上債権売却損	5,747	8,510
賃貸収入原価	19,606	10,538
たな卸資産処分損	4,614	7,197
その他	12,511	16,667
営業外費用合計	46,443	49,671
経常利益	2,232,641	921,417
特別利益		
貸倒引当金繰入額	14,435	—
固定資産売却益	3,543	126,234
投資有価証券売却益	5,040	—
特別利益合計	23,018	126,234
特別損失		
貸倒引当金繰入額	1,507	367
固定資産除却損	38,554	5,082
固定資産売却損	30,587	886
投資有価証券評価損	6,054	253
事業整理損	—	14,343
たな卸資産廃棄損	194,432	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13,370	—
特別損失合計	284,507	20,933
税金等調整前四半期純利益	1,971,152	1,026,718
法人税等	885,924	447,001
少数株主損益調整前四半期純利益	1,085,228	579,717
四半期純利益	1,085,228	579,717



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,085,228	579,717
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	148,419	384,601
繰延ヘッジ損益	△106,315	△36,125
持分法適用会社に対する持分相当額	△23,131	△23,696
その他の包括利益合計	18,972	324,779
四半期包括利益	1,104,200	904,496
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,104,200	904,496
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

当社グループは、食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 5. 平成24年3月期 第3四半期決算短信(連結) 補足説明

## (1) 売上高・利益の増減要因等

(単位: 百万円, %)

	前年同期	当第3四半期	前年同期比		前年同期比増減要因等
			金額	率	
売上高	100.0 61,620	100.0 60,586	△1,033	98.3	販売函数 △5.1% △760千函 製品群別売上高 ・デザート △29.9% △1,252百万円 ・ギフトセット・その他食品 △16.0 △661 ・ツナ +1.7 +460 ・業務用製品 +5.2 +429
売上原価	62.0 38,230	64.4 39,021	791	102.1	・売上原価 +2.1 +791百万円 ・売上原価率: 原材料価格の上昇 +2.4ポイント
売上総利益	38.0 23,390	35.6 21,565	△1,825	92.2	
販売費及び一般管理費	35.3 21,711	35.0 21,231	△480	97.8	・販売奨励金 △1.4% △198百万円 ・広告宣伝費 △10.5 △118 ・荷造運賃 △6.8 △117
営業利益	2.7 1,678	0.6 333	△1,344	19.9	
営業外損益	0.9 553	0.9 587	33	106.1	(収益) ・持分法による投資利益 +96.6% +36百万円 ・受取手数料 +7.9 +20
経常利益	3.6 2,232	1.5 921	△1,311	41.3	
特別損益	△0.4 △261	0.2 105	366	△40.3	(利益) ・固定資産売却益 +3,462.5% +122百万円 (損失) ・前期に、たな卸資産廃棄損 194百万円計上 ・固定資産除却損 △86.8 △33百万円
税金等調整前四半期純利益	3.2 1,971	1.7 1,026	△944	52.1	
法人税等	1.4 885	0.7 447	△438	50.5	
四半期純利益	1.8 1,085	1.0 579	△505	53.4	

設備投資額	665	2,916	2,251	438.1	無形固定資産含む
減価償却費	603	637	33	105.6	無形固定資産分含む

《ご参考》

(単位: 円/kg, %)

きはだ鮪 価格	664.6	689.7	25.1	103.8	出所: 水産庁「産地水産物調査」 各冷凍品の4~12月平均価格 (当社で月次価格を水揚量により加重平均した)
かつお 価格	136.8	163.4	26.6	119.4	

## (2) 販売費及び一般管理費の内訳

(百万円、%)

	前年同期 (累計)	当第3四半期 (累計)	増減額	前年同期比
販売奨励金(引当金繰入額含む)	13,854	13,655	△ 198	98.6
広告宣伝費	1,131	1,012	△ 118	89.5
荷造運賃	1,731	1,613	△ 117	93.2
保管料	566	596	30	105.4
役員報酬	290	266	△ 24	91.6
給料及び手当	1,312	1,298	△ 14	98.9
賞与引当金繰入額	130	121	△ 9	93.0
退職給付費用	162	149	△ 13	91.9
旅費及び交通費	277	231	△ 45	83.6
減価償却費	203	212	9	104.7
賃借料	362	355	△ 6	98.2
研究開発費	151	183	32	121.4
その他	1,537	1,533	△ 3	99.7
合計	21,711	21,231	△ 480	97.8